

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

--

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

平成25年4月に横手北中学校が敷地を新たに造成し開校した。既存施設は、統合校の生徒数に対して手狭であり、新校舎から遠く使用することが困難なため、新たに野球場、陸上競技場、テニスコートを整備した。陸上競技場の内側は、サッカー場としても利用可能であり、様々な屋外運動活動に活用されている。3施設は、部活動の練習場としても有効に活用されている。

平成27年4月に雄物川小学校が旧雄物川中学校跡地に開校した。旧中学校のグラウンドは手狭であったため、敷地内で野球等が出来ない等の支障があったが、外構を含めた全体配置の見直しを行った結果、多目的グラウンド面積の拡張を図ることが出来、様々な運動活動を行うことが可能となった。また、旧中学校では、プールが無かったために、プールを新たに整備し、夏季の体育科や夏休み中も児童に開放し、夏季の体力強化に効果を上げている。

平成28年4月に横手北小学校が敷地を新たに造成し開校した。屋外の運動や野球等の活動に活用するため、多目的グラウンドを整備し、様々な運動活動を行うことが可能となった。また、プールを新たに整備し、夏季の体育科や夏休み中も児童に開放し、夏季の体力強化に効果を上げている。

また、野球場、テニスコート、グラウンドについては、対外練習試合等の会場としても有効に活用されている。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

平成25年4月に開校した横手北中学校は、24年度から必修科目となった武道の授業に対応するため、武道場を整備したところである。武道場が整備されたことにより、授業での活用に加え、柔道部や剣道部の活動が統合前より活発となった。

平成26年4月に開設した横手学校給食センターは、老朽化が激しかった旧横手や十文字学校給食センターなど学校給食衛生管理基準に完全に則していない学校給食センター4か所を廃止したうえで、新たに横手学校給食センターとして設置された。現在は、市内4給食センター体制となり、安全・安心で、食への関心や探究心を育むことができる施設として充実が図られた。

平成27年4月に開校した雄物川小学校は、旧行政区の中心に位置し、この地理的好条件を活かし、住民が体育館を活用できるよう、学校クラブハウスを整備したところである。開校後、地域の方々に学校を開放することにより、連携の強化が図られている。

同じく、平成28年4月に開校した横手北小学校でも、横手地区北部の中心に位置しており、住民が体育館を活用できるよう、学校クラブハウスを整備したところである。開校後、地域の方々に学校を開放することにより、連携の強化が図られている。

平成27年4月に開校した大雄小学校は、築20年が経過した旧田根森小学校の校舎を活用し、大規模改修したところである。校舎の内装及び外装を改修したことにより校舎が清潔で明るくなり、また機能の回復が図られ、快適な教育環境の充実が図られた。

2 事後評価の時期及び方法について

当該施設開校後、継続的に関係小学校、学校給食センター及び保護者から評価をいただいた。本教育委員会では意見を集約し、事後評価を行った。さらに評価結果を踏まえ、今後予定されている大規模改修工事や統合小学校建設工事の施設整備計画策定に向けた検討も行った。事後評価の結果を本市ホームページにて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。
新設校である、横手北中学校、雄物川小学校、横手北小学校については、教職員や生徒、保護者から、「教育環境の向上が図られた」、「勉強しやすい」、「使用しやすい」等の高い評価を得ている。
また、地域住民からも地域の新たなシンボルとして親しみを得られている。
大雄小学校については、統合校として新たなスタートを切ることが出来、地域の期待も高い。
学校給食センターについては、横手市は食育に力を入れており、栄養教諭による定期的な給食指導や当該施設の見学を行い、食への関心がさらに高まっている。
しかし、豪雪地特有の地域事情により、建設工事の工程管理に苦慮しており、今後発注する大規模改修工事や統合小学校建設工事の際は、注意を払いながら進めていきたい。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 横手市公立学校等施設整備計画

都道府県名	秋田県
市町村名	横手市

2 計画作成主体 横手市

3 計画期間 平成24年度～平成26年度

4 個別事業一覧

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
横手学校給食センター(Ⅰ期工事)	④	1203	共同調理場(新增築)	—	S	○	平成25年3月31日				
横手学校給食センター(Ⅱ期工事)	④	1203	共同調理場(新增築)	—	S	○	平成26年1月31日				
横手北中学校(Ⅰ期工事)	④	1401	中学校武道場(柔剣道場、相撲場、なぎなた場)新築	—	R	○	平成24年3月31日				
横手北中学校(Ⅱ期工事)	④	1401	中学校武道場(柔剣道場、相撲場、なぎなた場)新築	—	R	○	平成25年3月15日				
横手北中学校(Ⅰ期工事)	③	0801	屋外環境(グラウンド)	—	—	○	平成24年3月31日				
横手北中学校(Ⅱ期工事)	③	0801	屋外環境(グラウンド)	—	—	○	平成25年3月15日				
雄物川小学校(Ⅰ期工事)	③	0801	屋外教育環境(グラウンド)	—	—	○	平成26年11月18日				
雄物川小学校(Ⅱ期工事)	③	0801	屋外教育環境(グラウンド)	—	—	○	平成27年3月13日				
雄物川小学校(Ⅰ期工事)	③	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	○	平成26年11月18日				
雄物川小学校(Ⅱ期工事)	③	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	○	平成27年3月13日				
雄物川小学校(Ⅰ期工事)	④	1601	学校クラブハウス	—	R	○	平成26年11月18日				
雄物川小学校(Ⅱ期工事)	④	1601	学校クラブハウス	—	R	○	平成27年3月13日				
大雄小学校(Ⅰ期工事)	④	0616	大規模改造(統合)	校	R	○	平成26年8月29日				
大雄小学校(Ⅱ期工事)	④	0616	大規模改造(統合)	校	R	○	平成27年2月27日				
横手北小学校(Ⅰ期工事)	③	0801	屋外教育環境(グラウンド)	—	—	○	平成27年3月31日		追加	平成25年11月22日	平成25年11月22日付け施設整備計画の変更に伴い、当該事業を追加した。
横手北小学校(Ⅱ期工事)	③	0801	屋外教育環境(グラウンド)	—	—	○	平成28年3月11日		追加	平成25年11月22日	
横手北小学校(Ⅰ期工事)	③	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	○	平成27年3月31日		追加	平成25年11月22日	
横手北小学校(Ⅱ期工事)	③	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	○	平成28年3月11日		追加	平成25年11月22日	
横手北小学校(Ⅰ期工事)	④	1601	学校クラブハウス	—	S	○	平成27年3月31日		追加	平成25年11月22日	
横手北小学校(Ⅱ期工事)	④	1601	学校クラブハウス	—	S	○	平成28年3月11日		追加	平成25年11月22日	